

法人(事業所)理念	法人：子どもたちの力を引き出す、児童生徒が安心して通えるフリースクール型の放課後等デイサービス。学校の時間に通所し、10人以下の少数人数プログラム、個別プログラムを提供している		
支援方針	利用される方々とその家族の365日24時間を考えた支援持続可能で質の高いサービスの実現 適切な支援の提供と支援の質の向上業種間の垣根を超えたチーム作り		
営業時間	9時 00分 から 17時 00分まで	送迎実施の有無	あり
支 援 内 容			
本人 支援	健康・生活	ねらい：健康状態の維持、生活習慣や生活リズムの形成、基本的な生活スタイルの獲得。 健康な心と体を育て自ら健康で安全な生活を作り出すことを支援する。睡眠、食事の基本的な生活リズムを身に付けられるようにする。日常生活を円滑に営めるヨウニそれぞれの子どもに適した社会的訓練を行う。Teacchプログラムを参考にして子どもの特性に合わせた環境面からのアプローチを実践する。当事業所のプログラムは、①料理やお菓子作りを通じた食育。②時間に応じた行動の切り替え。③構造化を意識した、子どもへの指示。	
	運動・感覚	ねらい：感覚の特性(感覚の過敏や鈍麻)への対応。筋力の維持強化。 一人一人の子どもを適切に評価し、日常生活に必要な動作の基本となる姿勢保持や筋力の維持、強化を図る。感覚や認知の特性を踏まえて、感覚の偏りに対する環境調整等の提案及び支援を行う。 当事業所のプログラムは、①スポーツなどを通じた運動療育、視覚や聴覚を刺激するようなゲームやクイズ、感覚過敏な生徒に配慮した環境設定。	
	認知・行動	ねらい：制作活動を行い、手先指先を使い時間をかけて一つの作品を作り上げる喜びや達成感を味わう。 一年を通して季節に合った行事を体験することにより、季節の流れや時間の流れを感じる。 感覚や認知の偏り、コミュニケーションの困難性から生ずる行動障害に対して事前に環境調整などの予防策を講じ、適切行動の獲得に向けた適切な支援を行う。 当事業所のプログラムは季節の行事、手芸などの制作活動。	
	言語コミュニケーション	ねらい：コミュニケーションの基礎的能力の向上。 職員と関わり人間関係を構築する。職員と継続的に関わることにより、信頼関係を継続し安心感を得る。 自分の気持ちを言語化し他者に伝え、伝わる喜びを知り意思疎通を体験する。 障がいの特性に応じた学力向上のための支援を行う。 当事業所のプログラムは生活の中で起こる事柄に対するロールプレイング、考えを発表したり好きなことをプレゼンしその活動のリーダーとなって他者と関わりを持つ。ソーシャルスキルトレーニング、ライフスキルトレーニングを行う。	
	人間関係社会性	ねらい：他者と関わり人間関係の形成、自己の理解と行動の調整、仲間作りと集団への参加。 職員と関わり人間関係を構築する。職員と継続的に関わることにより信頼関係を継続して安心感を得る。集団活動を通して協力して一つのことを成し遂げる感覚を得る。集団活動の中で他者と同じ体験を共有し一体感を得る。同年代の他者と繋がる安心できる場所になる。自分の行動の特徴を理解すると共に気持ちや感情をコントロールできるように支援する。 当事業所のプログラムはソーシャルスキルトレーニング、ライフスキルトレーニングレクリエーション、お出かけイベントで協調性社交性の獲得、成功体験の積み重ね。	
家族支援	ねらい：関係者、関係機関との連携による支援。 具体的な支援内容：子どもに関する情報の提供と定期的な支援調整。子育て上の課題の聞き取りと必要な支援。子どもの発達上の課題についての気づきの促しとその後の支援。相談支援専門員との定期的な支援会議、支援計画の調整。家族プログラムの実施。 配慮：家族が安心して子育てができるように負担軽減、物理的及び心理的支援を行う。	移行支援	ねらい：配慮された移行支援、同年代の子どもとの仲間作り。 ライフステージの切り替え意を見据えた、地域の生活の場や育ちの場との交流と情報交換。 配慮：子どもや保護者との意思の疎通、復学や進学に向けて関係機関との情報共有や支援会議。
地域支援・地域連携	他の通所支援事業所との交流と情報交換地域連携会議への参加	職員の質の向上	職員の各種勉強会や研修への参加児発管等資格取得の支援あり
主な行事等	季節の行事、食育プログラムの実施、お出かけイベント。		